

夢と勇気で、日本の扉を
世界に開いた若者がいた。

ジョン万次郎の夢

劇団四季ファミリーミュージカル

初演オリジナル台本・構成・演出 || 浅利慶太
作曲 || 三木たかし 振付 || 加藤敬二

2023年
7月26日(水)18:30開演

ふくやま芸術文化ホール
リーデンローズ 大ホール

ジョン万次郎が教えてくれる、夢をあきらめない勇気と信じる心。

『ジョン万次郎の夢』は、日本人で初めてアメリカに渡ったと言われている中浜万次郎が、鎖国の日本の扉を開くまでを描いたミュージカルです。史実に基づいた熱く壮大な物語は、「国や習慣が違つても、相手を信じ理解する心」や「困難に立ち向かう勇気」など、人が生きていく上で最も大切なことを、大きな感動とともに教えてくれます。さあ、ご家族そろって、本物の舞台をご覧ください。



写真はすべてこれまでの公演より

歴史を彩った人物たちも登場!



勝海舟
幕末の武士、政治家。
早くから開国を支持し、万次郎を通訳に抜擢。幕末に活躍する多くの弟子を育てた。



福沢諭吉
勝海舟のお供として万次郎とともに咸臨丸でアメリカへ渡った。後に慶應義塾をつくり西洋文明を日本の若者に教えた。



島津齊彬
江戸末期の薩摩藩藩主。幕府に開国をすすめており、アメリカから帰国した万次郎にも力を貸した。

【ものがたり】土佐（現在の高知県）の漁村で育った14歳の万次郎は、初めての漁で嵐に巻き込まれ遭難してしまいます。なんとか無人島にたどりついたところを助けてくれたのは、偶然通りかかったアメリカの捕鯨船でした。言葉は分からなくても、握った手はあたたかい。万次郎はもっと外国のことが知りたくなり、船長と一緒にアメリカへ渡ることにしました。アメリカに暮らして8年が過ぎ、万次郎は「いつまでも鎖国を続ける日本を開かなければ」と考えるようになります。鎖国の日本に戻るのは命がけです。しかし万次郎は信じていました。「あきらめなければ、夢は必ず叶う」。はたして万次郎は、閉ざされた日本の扉を開く事ができるのでしょうか……。

社会福祉法人こぶしの村福祉会 運営資金募集チャリティー公演

2023年7月26日(水)

午後6時30分開演(開場45分前)

ふくやま芸術文化ホール

リーデンローズ

●発売日: 4月29日(土) 10時より

●主催: 社会福祉法人 こぶしの村福祉会

●後援: 福山市・福山市教育委員会・福山市社会福祉協議会

福山文化連盟・中国放送・中国新聞備後本社

エフエムふくやま

●お問い合わせ: 福山市加茂町下加茂899 こぶしヶ丘学園 ☎ (084) 972-5811

入場料(全席指定) *税込み

SS席 S席 A席 B席

おとな券 6,000円 5,000円 4,000円 3,000円

こども券 5,000円 4,000円 3,000円 2,000円

(3才~中学生) *3歳以上有料

○前売り券・ご予約は

電話予約 こぶしヶ丘学園 TEL 084-972-5811

直接購入 こぶしヶ丘学園
リーデンローズチケットセンター

SHIKI ON-LINE TICKET

(24時間受付。ただし、発売日は午前10時より)

●パソコン●スマート

ヨヤクシヨーヨ
489444



「四季の会」に入会しませんか?

「四季の会」にご入会いただくと、いち早くチケットがご予約いただける先行予約など、さまざまな特典がございます。

お問い合わせ

TEL.0570-008-110
(ナビダイヤル)

ご入会は
こちらから

